ROTARY CLUB OF FUJIMI
富士見ロータリークラブ週報

第2184回例会　令和　3年　4月　9日(金)

【卓話:川元ゆみ様】

2021－4－16発行

2020～2021年度

国際ロータリー会長ホールガー・クナーク
『ロータリーは機会の扉を開く』

第2570地区　ガバナー　相原茂吉
『友達をつくろう』

ロータリーは機会の扉を開く

【会　長】星野信吾
【副会長】山城　盛
【幹　事】島田敏郎
【ＳＡＡ】浅見隆広

【点　鐘】　会長　星野信吾会員
【斉　唱】　国歌「君が代」
　　ロータリーソング「奉仕の理想」
【唱　和】　ターゲット　　森田仁一会員
　　四つのテスト　ＣＤ
【ゲスト】　川元ゆみ様
　　（自衛隊体育学校総務課広報班）
　　三浦　様
　　尾田川様

【会長の時間】　会長　星野信吾会員

皆さんこんにちは。
4月2日に行われました当クラブの継続事業になっています諏訪の森の環境整備とホタルの放虫には多くのメンバーの方の参加をいただき有難うございました。当日は天候にも恵まれ、木道の改修や住宅にぬける導線の確保など短時間の中で実施をしていただきました。

11時からのホタルの放虫は、例年ですと近隣の保育園や幼稚園の園児に参加していただき、諏訪ノ森の存在意義を多くの方に知っていただく機会にしていたのですが、今年は残念ながら叶いませんでした。5月下旬頃にはホタルの舞う姿が見られるのではないかと期待しています。

諏訪ノ森は、鶴瀬駅東口から750メートル、富士見市役所との間に位置し、富士見市が都市計画決定を行い、将来的に市民の憩いの場として活用していただく「市民緑地」の場所として位置づけ、現在複数の地権者の方から順次買い求めている場所になります。

約20年前、当クラブの会員でもあり諏訪の森会長の柳田政男氏が同じ志を持つ市民の方々と違法投棄された家電製品やタイヤ等の撤去作業がそもそもの始まりでした。私も何回かその撤去作業に参加させていただきましたが、違法投棄されたその光景は今でも鮮明に覚えています。現在は多くの方のお力をいただき市民の憩いの場として親しまれています

諏訪の森は、市の中心的な位置にあり長い年月の間豊かな湧水を育んできました。この湧き出た湧水は、市役所の周りにある堀にポンプアップされ活用されています。この緑豊かな緑地を次の世代に継承できるよう取り組んでいければと考えています。

「努力は必ず報われる」という言葉がありますが、あらためて諏訪ノ森環境整備取り組んでおられる柳田会員に敬意を表したいと思います。

「努力は必ず報われる」この言葉を涙ながらに言われた方がいます。
4日に行われた東京五輪代表選考会を兼ねる競泳の日本選手権で、白血病から復帰した池江璃花子選手が女子バタフライ決勝で57秒77を記録し優勝されました。日本水泳連盟が定める400メートルメドレーリレーの派遣標準記録（57秒92）を上回り、20歳にして二大会連続のオリンピック出場を果たしました。
また、昨日8日100メートル自由形でも優勝、400メートルリレーにも出場が決定し、2種目のオリンピック出場が決まりました。

遡ること②年前、自身の白血病を公表し１年に及ぶ闘病生活中に抗がん剤治療などを行い、体重も15キロ減少、しかし不屈の精神力で昨年三月プール練習を再開、24年のパリ五輪を第一目標として取り組んできた中で、今回自国開催の東京五輪の切符を自らの力で引き寄せました。

白血病という大病を患いながら「出口のないトンネルはない」を心の支えに病を克服しこの偉業を成し遂げ、インタビュー時に流した大粒の涙は、同じ病に苦しんでいる方や多くの国民に勇気と感動を与えたものと思います。

現時点ではコロナ禍でのオリンピックになるわけですが、政府においては国民の安全を第一に考え、万全の対策を講じていただきたいと願うばかりです。

政府は、東京都等が新型ウイルスの緊急事態宣言に準じた対策が可能となる「まん延防止等重点措置」を12日から一ヵ月適用する方針を固めました。

埼玉県は現時点では適用はされませんが。富士見市内のコロナ感染者は毎日のように増え続けています。先日も私の知っている後輩が二人で飲みに出かけ、その後PCR検査で陽性と判断されました。
4人似内という基準を守りながらでも感染してしまうという事が現実に市内で起きています。基準内での会食を厳守していただきたいと思います。

第４波がこれから来るという事も言われていますので、会員の皆様におかれましても、細心の注意を怠らないようにしていただきたいと思います。

今年度も後3ヶ月ですが、予定している例会も場合によっては変更しなくてはならない事態になるかもしれません。
宜しくお願いいたします。
以上で会長挨拶を終わります。

【幹事報告】幹事　島田敏郎会員

1)例会変更の件
1．志木RC
4月　7日（水）→定款による例会取消
14日（水）→定款による例会取消
21日（水）→移動例会
『ロータリーの森清掃』清掃作業
28日（水）→定款による例会取止
2．和光ＲＣ
4月 5日（月）☛通常例会
4月12日（月）☛通常例会
19日（月）☛移動例会にて休会
21日（水）☛移動例会
26日（月）☛定款による例会中止
3．当クラブ
4月23日（金）**夜間移動例会**　点鐘18:30
ピアザ☆ふじみ2F多目的ホール
卓話:北川正恭様
4月30日（金）書き損じはがき回収・集計
点鐘　12:30　例会場
5月 7日（金）クラブ協議会　地区協議会報告
点鐘　12:30　例会場
5月14日（金）卓話　担当　職奉奉仕委員会
点鐘　12:30　例会場
5月21日（金）クラブ協議会
次年度委員長発表
点鐘　12:30　例会場
5月28日（金）**夜間移動例会**　点鐘18:30
ピアザ☆ふじみ2F多目的ホール
会員増強に向けて
担当:戦略計画・会員増強委員会

2）次の書類を回覧します
1.4月のレート　1ドル110円
2.RIロータリー日本事務局「在宅勤務延長」のお知らせ
3.希望の風奨学金のお願い
（本日理事会の協議事項の議題）
4..米山梅吉記念館　館報VOL37、賛助会員、「藍壺俳句と物語」の申し込みのご案内
5.富士見市子ども未来応援ネットワーク会議（令和2年度第2回）の中止及び文書の送付（会員に配布）
6.和光ＲＣ次年度役員理事のご案内

3）14回目の理事会は例会終了後開催

【委員長報告】

〇親睦委員会→委員長　長根章浩会員

1．4月会員誕生祝

星野、楠、尾崎孝、長根、平岡会員

4月夫人誕生祝

星野、西崎、萩原、栗原、森田。尾崎孝会員

4月結婚祝

柳田、下山、根本、羽石、尾崎孝,斎藤英会員

〇環境委員会→委員長　吉原孝好会員

4月2日（金）氷川神社境内にて集合9時でした

早朝から総勢28名（すわの友の会の方を含む）の出席があり、大変ご協力ありがとうございました。ホタルの放虫も無事終わりました。

5月頃には飛び交うと思います。楽しみにしていてください。

〇公共イメージ委員会→委員長　尾崎孝好会員

ロータリーの友4月号

母子の健康月間

日本の母子にできること

大学と提携

座学と実習で職業を身近に！

横書

Ｐ3　ＲＩ会長メッセージ

Ｐ8～13

自己肯定感が高まる性（生）教育を模索

宇部ＲＣ　金子法子氏

縦書き

P23～31　『ロータリーアットワーク』

・第2570地区　東松山RC

「頑張っている子にサンタはやって来る」

生活困窮世帯の中学生への学習支援事業「アスポート」を利用する子ども約40人に会長がサンタになり、「夢を持て！」とエール。年頃の中学生は、恥ずかしがりながらも喜んでプレゼントを手にしていた。日本では子ども7人に1人は貧困状態という。こうした心をかようわせる支援を今後も続けていきたい。

【出席報告】SAA委員長　浅見隆広会員

4月9日	正会員数	免除会員	出席率
会員数	40名	10名	
出席数	14名	5名	55.8%

【ニコニコＢＯＸ】SAA委員長　浅見隆広会員

隈川会員(2月分)

家内の誕生祝、有難う。

星野会長、島田幹事、秋元、隈川、山城会員

桑原、羽石会員

川元様、卓話宜しくお願い致します。

星野会長、吉原、羽石会員

4／2、ホタルではご苦労様でした。

隈川、柳田、尾崎孝会員

長根会員

誕生祝、有難う。

尾崎孝、森田会員

家内の誕生祝、有難う。

尾崎孝、齊藤英、羽石会員

結婚祝、有難う。

尾崎孝会員

先週の市議選では大変お世話になりました。

竹内会員

羽石会員、先日はお世話になりましてありがとうございました。

本日合計￥37,000

【卓　　話】

川元ゆみ様（自衛隊体育学校総務課広報班）

本日は自衛隊体育学校についてのお話しとなります。自衛隊体育学校は1961年、①体育・格闘指導者の育成　②国際級選手の育成　③自衛隊における体育・格闘に関する調査研究を目的として東京都練馬区にある朝霞駐屯地に陸・海・空自衛隊の共同機関として創設されました。

①の第1教育課は、入隊前には一般的な体育しかしたことの無い新規入隊者を国防の任を十分に果たせる自衛官に育て上げることができる指導者を育成することが任務となります。②の第2教育課、冬季特別体育教育室は国際級の大会で活躍できる選手の育成、具体的に言うのであればオリンピックやワールドカップやアジア大会でメダルを取ることのできる選手を育成するのが任務となります。③のスポーツ科学科はそれら体育や格闘、オリンピックを目指す上で必要となる体力や技術について科学的に分析し、そのフィードバックを行い、第1教育課、第2教育課、冬季特別体育教育室の任務達成に寄与します。このように、体育学校はいろんな機能があり、日々活動をしているところであります。さて、この様な体育学校ですが、皆さんの関心はやはり「オリンピック」であると拝察いたしますので、ここからはオリンピックのお話しをしたいと思います。1964年東京オリンピック、実際にテレビでご覧になった方もいらっしゃると思いますが、日本人第1号のメダリストは三宅義信選手、日本人最後のメダリストは円谷幸吉選手それぞれ金と銅メダルでした。実はこのお二人は自衛官、自衛隊体育学校の所属選手です。戦後の日本が大いに沸いた１９６４年の東京五輪、大会運営にも自衛隊は大きな役割を果たしました。東京五輪以降13回の夏季五輪に延べ143名の選手を参加させ、金8個、銀4個、銅8個のメダルを獲得しています。（モスクワ五輪は不参加）歴代オリンピアンで特に印象的な方をお二人紹介します。一人目はロサンゼルス五輪射撃競技の「蒲池猛夫」選手です。蒲池選手はメキシコ五輪以降モントリオールまで3回連続して五輪に出場していましたが、出場の決まっていたモスクワ五輪が西側諸国のボイコットにより出場できず、指を怪我したこともあり一度引退をしましたしかしながら蒲池選手の才能を惜しんだ方々から励まされ、復帰し、見事ロサンゼルス五輪にて600点満点中595点をマークして金メダルを取りました。当時48歳、2歳のお孫さんがいたそうで「金メダル獲得日本人最高年齢」の記録はいまだに破られていません。蒲池選手は、人間その気になれば何歳でもやれるのだ、ということを証明してくれています。もうお一人は、富士見市が誇る「小原日登美選手」です皆さんご存じだとは思いますがいつもニコニコして穏やかな小原選手、しかし、彼女は多くの挫折と涙を乗り越えて、ロンドン五輪の栄光をつかんだのです。世界選手権で上位成績であることが五輪出場の要件ですが、小原選手は8回、優勝をしています。8連覇ではありません。実は2回大きく挫折をした時期がありました。一度目は大学の頃の怪我、2度目は体育学校で選手をしていた時のことです。女子レスリングは2004年アテネ五輪から正式種目となったのですが、当時の階級は48ｋｇ、55ｋｇ、63ｋｇ、72ｋｇの4階級でした。小原選手は51ｋｇ、減量したら妹と戦うことになり、増量したら霊長類最強女子の吉田沙保里との戦いになります。増量してチャレンジもしましたが、どうしても勝てない。よって、一度引退をしています。ところが2009年妹の真喜子さんが姉に夢を託し引退、夢をかなえるためにもう一度小原選手は現役復帰をします。体脂肪が10％前後しかない彼女が3キロの減量をすることは地獄の日々であったと後に彼女は語っています。ですが、彼女は見事その地獄をくぐり抜けて2010年2011年世界選手権で優勝、ロンドン五輪の切符を手にします。結果は皆様ご承知のとおりです。今、自衛隊体育学校には11名の内定者、2名の内定有力選手の他、約10名が五輪出場権をかけた大会に参加中です。今回も様々なドラマが生まれそうな自衛隊体育学校。今後とも、応援、よろしくお願いいたします。

【お礼】　会長　星野信吾会員

貴重な卓話ありがとうございました。

【点鐘】会長　星野信吾会員

例会日　毎週金曜日

時　間　12:30～13:30

事務所　〒354－0022

富士見市山室2－10－10　島田ビル201号

電　話　049－251－6596　FAX049－252－3848

例会場　島田ビル1F

Eメール　fujimi-rc@nifty.com

会報・IT委員会　週報担当:萩原喜八郎

委員長:萩原喜八郎　副委員長:涌井英樹

委　員:長根章浩